

1. 本授業科目の基本情報

| | | | |
|----------|---------------------------|------|-----|
| 科目名（コード） | 医療知識基礎Ⅱ (TCM120) | | |
| 講義名（コード） | TCM_医療知識基礎Ⅱ (TCM120) | | |
| 対象学科 | 国際コミュニケーション学科 | 配当学年 | 1学年 |
| 対象コース | 日中医療通訳コース | 単位数 | 8 |
| 授業担当者 | MAO WANYI、龔佳奕 | 時間数 | 120 |
| 成績評価教員 | MAO WANYI、龔佳奕 | 講義期間 | 秋学期 |
| 実務者教員 | はい | 履修区分 | 必修 |
| 実務者教員特記欄 | 龔佳奕 | 授業形態 | 講義 |

2. 本授業科目の概要

| | |
|-----------|---|
| 到達目標・目的 | 医療通訳として必要な医療基礎知識を身に着ける。 |
| 全体の内容と概要 | 五つの系を12課にわけて学ぶ。解剖学という物理的な視点、生理学という生物化学の視点から人体器官の働き・機能を理解した上で、それらに関連する疾病を病理学の視点より分析し、疾病的 |
| 授業時間外の学修 | |
| 履修上の注意事項等 | |

3. 本授業科目の評価方法・基準

| | | | | |
|--------|------------------|-------------------|---|----------------------------|
| 評価前提条件 | | | | |
| 評価基準 | 知識（期末試験点） 60% | 自己管理力（出席点） 30% | 協調性・主体性・表現力（平常点） 10% | |
| 評価方法 | 期末試験の点数 | | 出席率×0.3 (小数点以下切り上げ) | 授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点) |
| 成績評価基準 | 評価 | 評価基準 | 評価内容 | |
| | S | 90~100点 | 特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。 | |
| | A | 80~89点 | 優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。 | |
| | B | 70~79点 | 妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。 | |
| | C | 60~69点 | 合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。 | |
| | D | 59点以下 | 合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。 | |
| | F | 評価不能 | 試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。 | |

4. 本授業科目の授業計画 (MAO WANYI)

| 回 | 到達目標 | 授業内容 |
|----|---------|---|
| 1 | 骨格と筋肉 | 一般定義、構造と仕組み |
| 2 | 関節と軟骨 | 関節と軟骨の構成成分、滑膜、関節造影、関節裂隙 |
| 3 | 整形科画像 | 一般的な骨画像判断 |
| 4 | 頭胸腹 | 頭部、胸部、腹部の骨格と筋肉の一般構造 |
| 5 | 腕と手+脚と足 | 手足の関節、靭帯、骨格と筋肉の一般構造 |
| 6 | 骨の腫瘍 | 骨の腫瘍の概要 |
| 7 | 生殖内分泌学 | 一般定義、構造と仕組み |
| 8 | 生殖内分泌学 | 生殖内分泌疾患の概要 |
| 9 | 目 | 角膜、瞳孔、水晶体などの構造、光学的役割、視神経は、網膜からの神経情報を脳への伝達 |
| 10 | 耳鼻咽喉 | 一般定義、構造と仕組み |
| 11 | 口、舌、歯 | 舌、口腔、歯、顎、顔面ならびにその隣接組織の構造と仕組み |
| 12 | 耳鼻咽喉科画像 | 一般的な耳鼻咽喉画像判断 |
| 13 | 皮膚 1 | 表皮、真皮、皮下組織などの構造 |
| 14 | 皮膚 2 | 免疫アレルギー反応などの異常 |
| 15 | 総論 | 復習 |

4. 本授業科目の授業計画（龜佳奕）

| 回 | 到達目標 | 授業内容 |
|----|------------------|--|
| 1 | 消化器のしくみについて理解する | 大腸のしくみ・肛門のしくみ |
| 2 | 消化器のしくみについて理解する | 肝臓のしくみ |
| 3 | 消化器のしくみについて理解する | 胆嚢のしくみ・脾臓のしくみ |
| 4 | 主な消化器系疾患について理解する | 食道がん・胃腸炎・胃/十二指腸潰瘍・胃がん・大腸がん・痔・肝炎・肝臓がん・胆石・胆嚢炎・胆嚢がん・脾臓癌・糖尿病 |
| 5 | 泌尿器の構造について理解する | 泌尿器の構造 |
| 6 | 泌尿器のしくみについて理解する | 腎臓の働き |
| 7 | 泌尿器のしくみについて理解する | 体液を濾過するしくみ・血圧を調節するしくみ |
| 8 | 泌尿器のしくみについて理解する | 膀胱のしくみ・尿道のしくみ |
| 9 | 主な泌尿器系疾患について理解する | 腎炎・腎不全・膀胱炎 |
| 10 | 入院経過を聞き取れる | 聞き取り練習 入院経過 問題1－3 |
| 11 | 入院経過を聞き取れる | 聞き取り練習 入院経過 問題4－7 |
| 12 | 申し送りを聞き取れる | 聞き取り練習 申し送り 問題1－3 |
| 13 | 申し送りを聞き取れる | 聞き取り練習 申し送り 問題4－7 |
| 14 | 復習 | 秋学期授業のまとめ |
| 15 | | 期末試験 |

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

| | |
|----------|-----------|
| 教科書 | からだのしくみ事典 |
| 参考文献・資料等 | |
| 備考 | |